

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の内容と効果(令和3年度)

(単位:円)

| No. | 事業の名称                 | 事業の概要   | 分野                               | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費       | うち、<br>交付金 | 成果目標 |    | 事業内容と効果   |
|-----|-----------------------|---|----------------------------------|----------|----------|------------|------------|------|----|---|
|     |                       |   |                                  |          |          |            |            | 内容   | 実績 |   |
| 1   | 教育施設の運営に係る必要物品の確保     | 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら教育活動を実施するために必要な消毒液等を購入する。  | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備    | R3.4     | R4.3     | 2,021,647  | 2,021,647  | -    | -  | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、石鹼、消毒用アルコール、手袋、不織布マスク等の物品を購入し、市立の小学校、中学校、高等学校に配備し、円滑に学校教育活動を実施することができた。                   |
| 2   | 一般乗用旅客自動車運送事業運行継続等支援金 | 新型コロナウイルス感染症の影響により地域の生活や経済活動を支えるタクシー事業者が厳しい経営環境に置かれる中、今後も安全安心で安定した運行継続のため必要な経費を支援をする。 | ①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R3.5     | R4.3     | 2,667,786  | 2,667,786  | -    | -  | 長期化するコロナ禍でタクシー事業者が厳しい経営状況にある中、市内の5事業者に対して補助金を交付することで、安全安心で安定した運行の継続を図るとともに、市民の地域生活や経済活動に係る移動手段を確保・維持することができた。 |
| 3   | 新型コロナウイルスワクチン接種事業     | 希望する全ての市民が早期に新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種が出来る体制を整備するため、市内医療機関に協力金を支給する。                      | ②-I-3. ワクチン接種体制の整備、治療薬の開発等       | R3.5     | R4.3     | 44,007,500 | 44,007,500 | -    | -  | 市内医療機関での個別接種による、新型コロナウイルスワクチン接種体制を構築することができ、希望者への速やか接種が可能となった。  |

| No. | 事業の名称                | 事業の概要  | 分野                                 | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費       | うち、<br>交付金 | 成果目標 |    | 事業内容と効果  |
|-----|----------------------|--|------------------------------------|----------|----------|------------|------------|------|----|--|
|     |                      |  |                                    |          |          |            |            | 内容   | 実績 |  |
| 4   | リスタート応援事業            | 新型コロナウイルス感染症の影響が恒常化している中、市内の中小企業者が行う「新しい生活様式」「業種別ガイドライン」に対応した取組により、経済活動をリスタートすると共に、経営基盤の強化や本市産業の活性化につなげるため、その費用の一部を助成する。 | ②-Ⅱ-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援 | R3.5     | R3.12    | 27,982,204 | 27,982,204 | -    | -  | <p>新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、市内事業者が行う「新しい生活様式」「業種別ガイドライン」に対応した取組に対して、支援金を交付することで、市内事業者の感染症対策のための多様な取組を支援することができ、事業継続にもつながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 4/5 上限 200~600千円</li> <li>・中小企業者 27件 6,270千円</li> <li>・小規模事業者 115件 17,783千円</li> </ul> |
| 5   | チャレンジ企業応援事業          | 専門家の指導サポートを提供することにより、社会情勢の変化に対応したビジネスモデルへの転換を促す、国の支援事業の活用をバックアップし、併せて、その支援事業の対象となった取組を実行した、市内の中小企業及び小規模事業者の財政的負担を軽減する。   | ②-Ⅱ-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援 | R3.5     | R4.3     | 12,032,705 | 12,032,705 | -    | -  | <p>前向きな投資を行いながら新たな販路開拓等にチャレンジする市内事業者に対して支援金を支給することで、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に対応したビジネスモデルへの転換を促進できた。</p> <p>専門家指導の活用などにより、交付には至らないものでも、国の支援事業の活用につながっている案件も多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援金 15件 5,379千円</li> <li>・専門家 14件 53回</li> </ul>       |
| 6   | 中小企業保証融資関係補助事業       | 新型コロナウイルス感染症の影響による事業者支援策として、市内の小規模事業者が事業継続するために活用する「新型コロナウイルス対策マル経融資」の事業者負担分の利子について、市が利子補給を行い、事業者の資金繰りを下支える。             | ①-Ⅱ-2. 資金繰り対策                      | R3.5     | R4.3     | 362,854    | 200,000    | -    | -  | <p>該当事業者23件について利子補給を行い、コロナ禍における資金繰りの支援につながった。</p>  |
| 7   | 新型コロナウイルス感染症救急業務対応事業 | 新型コロナウイルス感染症傷病者への救急業務対応のための救急隊員防護品、対象傷病者を搬送した後の救急資機材を除菌、消毒するための機材を購入するもの。  | ①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保                 | R3.5     | R4.3     | 3,611,201  | 3,611,201  | -    | -  | <p>感染防止衣を職員に貸与、ならびにオゾン水発生装置を全署へ配備した。救急資機材等の消毒に活用することで、新型コロナウイルス感染が拡大する中での救急搬送において、隊員の感染リスクを軽減するとともに、職場内での感染拡大に対する不安を軽減することができた。</p>  |

| No. | 事業の名称                | 事業の概要  | 分野                                    | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費        | うち、<br>交付金  | 成果目標 |    | 事業内容と効果   |
|-----|----------------------|--|---------------------------------------|----------|----------|-------------|-------------|------|----|---|
|     |                      |  |                                       |          |          |             |             | 内容   | 実績 |   |
| 8   | 選挙執行に係る感染拡大防止事業      | 選挙の執行に際し、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、従事者が投票用紙に接触する頻度を低下させることを目的に、投票用自動交付機を整備する。   | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保                    | R3.5     | R4.3     | 2,987,600   | 2,987,600   | -    | -  | 投票用自動交付機を14台を購入し、各投票所に追加で配備した。これにより、投票用紙の交付の迅速化による選挙人の滞在時間の短縮及び従事者との接触時間が短縮され、コロナ禍においても、感染対策を徹底しながら、安心して投票できる選挙の執行体制を構築した。  |
| 9   | 公共施設における感染拡大防止事業     | 公共施設において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、消毒液等の消耗品、パーテーションといった物品の購入を行う。さらに、不特定多数の人が利用するトイレについても洋式化、センサー式洗面台への改修を行う。              | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保                    | R3.6     | R4.3     | 6,383,230   | 5,376,538   | -    | -  | 不特定多数の人が利用する公共施設において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、飛沫防止用パーテーション及び手指用のアルコール消毒液を購入して公共施設に設置したほか、市庁舎トイレについても洋式化、センサー式自動水栓への改修を行うことで、飛沫拡散リスクの低減が図られた。  |
| 10  | リモート会議対応ネットワーク環境整備事業 | すこやかセンター内でのリモート会議環境を整備し、今後さらに増加が見込まれるリモートでの会議や研修等への参加、市主催のリモート会議開催等に対応することにより、人との物理的な接触の機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染防止につなげる。 | ①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | R3.6     | R4.3     | 4,861,560   | 4,861,560   | -    | -  | すこやかセンター内15室において、行政ネットワーク用の無線LANを整備し、会議や研修等リモートで行う環境を構築したことで、直接の接触機会を軽減し、新型コロナウイルス感染防止を図ることができた。  |
| 11  | 商業振興対策事業             | 20%プレミアム付き商品券の販売により、市内での消費意欲を誘引し地域経済を支援する。併せて、マリンカードへのチャージに対して、更に10%(1,000円)の上乗せキャンペーンを実施し、市内での経済循環とキャッシュレス化の促進を図る。    | ①-III-2. 地域経済の活性化                     | R3.6     | R4.3     | 117,096,342 | 117,096,342 | -    | -  | <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、停滞している地域経済を活性化させるため、プレミアム付き商品券を販売することで、消費意欲を誘引し、地域経済の活性化が図られた。</p> <p>また、マリンカードへのチャージに対して、プレミアム率の上乗せキャンペーンを実施することで、マリンカードの加入促進・キャッシュレス促進により今後の地域内消費につなげることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品券販売額 419,580千円<br/>(12,000円分 × 34,965冊)</li> <li>・商品券使用額 418,711千円</li> <li>・カード販売額 86,970千円<br/>(13,000円分 × 6,690枚)</li> <li>・カード使用額 86,515千円</li> </ul> |

| No. | 事業の名称          | 事業の概要   | 分野                                    | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費       | うち、<br>交付金 | 成果目標 |    | 事業内容と効果  |
|-----|----------------|---|---------------------------------------|----------|----------|------------|------------|------|----|--|
|     |                |   |                                       |          |          |            |            | 内容   | 実績 |  |
| 12  | 小中学校情報機器整備事業   | GIGAスクール構想により整備した学習用タブレット端末の充電保管庫や出力プリンタを購入することで、安心して学習用端末が使用できる環境を整備する。                | ①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | R3.6     | R4.3     | 8,163,331  | 8,163,331  | -    | -  | <p>学習用端末用の充電保管庫及びプリンタを整備し、学習用端末の利用を促進させることで、GIGAスクール構想のさらなる加速・強化等を図られ、コロナ禍においても学びを止めない学習環境を整えることができた。</p> <p>・充電保管庫: 小学校18台、中学校7台<br/>・プリンタ: 小学校63台、中学校7台</p>                          |
| 13  | 学校サポートスタッフ配置事業 | 新型コロナウイルス感染症対策として、各校に消毒作業等を行う臨時の学校サポートスタッフを配置することで、教職員の子どもと向き合う時間を確保し、落ち着いた学習環境を確保する。   | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備         | R3.6     | R4.3     | 9,893,537  | 9,893,537  | -    | -  | <p>新型コロナウイルス感染症対策として教職員が行っている消毒作業等の負担を軽減するため、学校サポートスタッフ(延べ30名)をすべての市立小・中・高等学校(23校)に新たに配置することで、円滑に学校教育活動を実施することができた。</p>  |
| 14  | 移動図書館車整備事業     | 在宅で過ごす時間を豊かなものにし、また「新しい生活様式」に対応するため、図書館の資料を市民に広く提供し読書環境の充実を目的とする。                       | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保                    | R3.6     | R4.3     | 8,852,800  | 8,852,800  | -    | -  | <p>新型コロナウイルス感染症の影響による外出抑制時など在宅で過ごす時間を豊かなものにし、また「新しい生活様式」に対応するため、移動図書館車を整備することで、市立図書館に来館しなくても書籍を借りられる環境を整えるとともに、図書館の3密を防ぐことができた。</p> <p>また、一度に運搬する書籍が増えたことで市民への図書の提供環境を充実させることができた。</p> |
| 15  | 学校保健特別対策事業費補助金 | 小学校・中学校、市立高校の新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、コロナ禍においても円滑に学校教育活動を継続するために、各校の校長の判断で行う取組に必要な費用を助成する。 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保                    | R3.4     | R4.3     | 21,327,773 | 10,664,773 | -    | -  | <p>市内のすべての小・中・高等学校(23校)に消毒液等の消耗品や空気清浄機等の備品を整備し、新型コロナウイルス感染症への感染及び感染拡大のリスクをできる限り低減させながら、教育活動を実施することができた。</p>  |

| No. | 事業の名称                    | 事業の概要  | 分野                              | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費       | うち、<br>交付金 | 成果目標                         |    | 事業内容と効果  |
|-----|--------------------------|--|---------------------------------|----------|----------|------------|------------|------------------------------|----|--|
|     |                          |  |                                 |          |          |            |            | 内容                           | 実績 |  |
| 16  | 玉野市飲食店等一時支援金事業           | 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に伴う外出機会の減少により、厳しい状況にある市内事業者に対して、岡山県飲食店等一時支援金と合わせ、支援金を交付することにより、対象事業者の事業継続の支援につながった。 | ①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | R3.10    | R4.1     | 61,800,592 | 61,800,592 | -                            | -  | 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に伴う外出機会の減少により、厳しい状況にある市内事業者に対して、岡山県飲食店等一時支援金と合わせ、支援金を交付することにより、対象事業者の事業継続の支援につながった。<br><br>・法人 103件 25,750千円(250千円/件)<br>・個人 229件 34,350千円(150千円/件) |
| 17  | 低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金事業   | 国が実施する「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の支給対象者に対し、市独自の追加給付として対象児童1人当たり3万円を支給する。                           | ③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援               | R4.1     | R4.3     | 33,540,000 | 33,540,000 | 生活に困っている世帯を支援する              | 達成 | 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、国の低所得の子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象者(657世帯(対象児童1,118人))に給付金を追加支給することで、より充実した経済的支援ができた。  |
| 18  | 玉野市子育て世帯への臨時特別給付金事業      | 国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象外となった特例給付相当世帯(高所得)に対し、市独自に児童1人当たり10万円の給付金を支給する。                                 | ③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援               | R4.1     | R4.3     | 19,000,000 | 19,000,000 | 生活に困っている世帯を支援する              | 達成 | 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象とならなかった児童手当特例給付受給世帯(105世帯(対象児童190人))に対し、給付金を支給することで、子育て世帯を幅広く支援することができた。   |
| 19  | 公共施設における感染拡大防止事業(追加分)    | 公共施設において、サーマルカメラを設置し、来庁者と市職員における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。  | ③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底                 | R4.1     | R4.3     | 1,379,840  | 1,379,840  | 公共施設来訪者の感染防止を図る              | 達成 | 不特定多数の人が利用する公共施設において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、本庁舎をはじめ、市内主要施設の入口にサーマルカメラを設置することで、施設利用者及び職員の感染リスクの低減が図られた。   |
| 20  | ソーシャルワーカーのための抗原定性検査キット購入 | 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった市職員について、待機期間の短縮と職場への早期復帰を図るため、抗原定性検査キットを購入する。                                  | ③-Ⅰ-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保 | R4.1     | R4.3     | 308,440    | 300,000    | 濃厚接触者となった場合に、待機期間の短縮と早期復帰を図る | 達成 | 抗原定性検査キット(154個)を購入し、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった市職員の待機期間の短縮と職場の早期復帰を図り、感染拡大防止に努めることができた。   |

| No. | 事業の名称                    | 事業の概要  | 分野   | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費      | うち、<br>交付金 | 成果目標                     |    | 事業内容と効果  |
|-----|--------------------------|--|--|----------|----------|-----------|------------|--------------------------|----|--|
|     |                          |  |  |          |          |           |            | 内容                       | 実績 |  |
| 21  | スマホ決済の導入                 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、窓口やコンビニ等へ行かずとも納付することが可能となるスマホ決済サービスを導入し、納付手法の多様化を図る。        | ③- I -3. 感染防止策の徹底                          | R4.1     | R4.3     | 165,000   | 165,000    | スマホ決済を導入することで、外出機械の抑制を図る | 達成 | 市税や保険料などの納付方法について、スマートフォンを利用した決済を追加することで、市役所窓口や銀行、コンビニに行かずとも納付可能となり、人と人との接触機会が減少し、感染リスクの低減が図られた。                                       |
| 22  | 修学旅行への対応                 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、小中学校及び市立高校の修学旅行のキャンセル料を市で負担する。                                  | ①- I -8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備            | R3.4     | R4.3     | 692,327   | 692,327    | 保護者の負担を軽減する              | 達成 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の修学旅行の日程や行き先を変更せざるをえず生じた旅行会社へ支払うキャンセル料を市が負担することで、保護者の経済的負担を軽減できた。<br><br>・小学校11校、中学校3校、高等学校1校                     |
| 23  | 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金 | 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、来館者が楽しく学べる体験型コンテンツの開催のための環境整備を行い、来館者の学習度と満足度の向上により、収益性の向上を図る。  | ①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | R3.9     | R4.3     | 3,000,000 | 1,500,000  | 収益性の向上                   | 達成 | 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、玉野海洋博物館の来館者数の増加させるために、博物館棟の一室を改修し、催事等で使用できるスペースを確保するとともに、デジタルサイネージを設置し、視覚的に資料を提示することで学習効率の向上につなげ、博物館の魅力を高めることができた。 |
| 24  | 子ども・子育て支援交付金             | 私立保育所等において、感染症対策を徹底しつつ、保育事業を継続的に提供していくため、必要となる経費を補助する。                             | ①- I -8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備            | R3.6     | R4.3     | 1,100,000 | 368,000    | コロナ禍においても保育事業を円滑に継続する    | 達成 | 私立保育園用に消毒液等の衛生用品や職員分のPCR検査費用を確保することで、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを低減させながら、継続的に保育事業を実施することができた。  |
| 25  | 学校保健特別対策事業費補助金           | 学校の感染症対策を徹底しながら、コロナ禍においても学校教育活動を円滑に継続するために必要な事業を、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう経費を補助する。 | ①- I -1. マスク・消毒液等の確保                       | R3.4     | R4.3     | 1,903,301 | 952,301    | コロナ禍においても学校教育活動を円滑に継続する  | 達成 | 消毒液等の消耗品や空気清浄機等の備品を整備し、新型コロナウイルス感染症への感染及び感染拡大のリスクをできる限り低減させながら、教育活動を実施することができた。<br><br>・小学校13校、中学校3校、高等学校1校                            |

| No. | 事業の名称          | 事業の概要  | 分野                                    | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費      | うち、<br>交付金 | 成果目標  |    | 事業内容と効果   |
|-----|----------------|--|---------------------------------------|----------|----------|-----------|------------|---|----|---|
|     |                |  |                                       |          |          |           |            | 内容  | 実績 |   |
| 26  | 公立学校情報機器整備費補助金 | ICT環境整備等の知見を有する支援員を学校へ配置し、GIGAスクール構想によって整備された通信環境や端末を有効活用し、通常時の授業だけでなく、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTを活用し全ての子どもたちの学びを保証する。 | ①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | R3.4     | R4.3     | 9,436,416 | 4,718,416  | GIGAスクール構想の実現                                 | 達成 | 学校におけるネットワークやICT機器の活用等の相談に応じるICT支援員を学校に配置することにより、GIGAスクール構想のさらなる加速・強化等が図られ、コロナ禍においても円滑な学校教育活動が可能な体制を整えることができた。                |
| 27  | 疾病予防対策事業費等補助金  | 令和2年10月から定期接種化されたロタウイルスワクチンの接種歴をマイナンバー情報連携により、迅速かつ正確に確認できる仕組みを構築する。  | ②-II-1. デジタル改革                        | R3.4     | R4.3     | 638,000   | 64,000     | ロタワクチンの接種歴を迅速かつ正確に確認できる仕組みを構築する               | 達成 | これまでロタウイルスワクチンの接種歴が不明の場合、市役所窓口にて確認するしかなかったが、マイナンバー情報連携により、マイナポータルで情報を確認することが可能となり、市役所窓口での接触機会を低減し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができた。 |
| 28  | 保育対策総合支援事業費補助金 | 保育所等において、感染症対策を徹底しつつ、保育事業を継続的に提供していくため、必要となる経費を措置する。   | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保                    | R3.6     | R4.3     | 6,810,035 | 3,000,000  | コロナ禍においても保育事業を円滑に継続する                         | 達成 | 保育園・認定こども園用に消毒液等の衛生用品や職員分のPCR検査費用を確保することで、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを低減させながら、継続的に保育事業を実施することができた。                                      |
| 29  | 教育支援体制整備事業費交付金 | 幼稚園において、感染症対策を徹底しつつ、幼児教育を継続的に提供していくため、必要となる経費を措置する。  | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保                    | R3.6     | R4.3     | 3,063,876 | 1,500,000  | コロナ禍においても幼児教育を円滑に継続する                         | 達成 | 幼稚園用に消毒液等の衛生用品を確保することで、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを低減させながら、継続的に幼児教育を実施することができた。   |
| 30  | 疾病予防対策事業費等補助金  | 健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行う。   | ②-II-1. デジタル改革                        | R3.4     | R4.3     | 1,045,000 | 283,000    | 健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステムを整備する | 達成 | 市が実施する一部の検診について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステムの整備を行い、業務の効率化を推進し、コロナ禍においてひっ迫する医療現場での負担軽減につながる社会保障の土台を構築することができた。                     |

| No. | 事業の名称         | 事業の概要  | 分野            | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | 総事業費      | うち、<br>交付金 | 成果目標                    |    | 事業内容と効果   |
|-----|---------------|--|---------------|----------|----------|-----------|------------|-------------------------|----|---|
|     |               |  |               |          |          |           |            | 内容                      | 実績 |   |
| 31  | 疾病予防対策事業費等補助金 | マイナンバー制度を活用しマイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携ができるよう自治体中間サーバーに情報を登録するにあたり健康管理システムを整備する。            | ②-Ⅱ-1. デジタル改革 | R3.4     | R4.3     | 2,640,000 | 525,000    | マイナポータルや自治体間の情報連携を可能にする | 達成 | 健康管理システムを整備することで、市役所窓口等に訪れることなく、どこにいても、マイナポータルを活用して情報が確認できるようになり、市役所窓口等での接触機会を低減し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができた。   |
| 32  | 地域経済活性化事業     | 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い停滞する地域経済の活性化とキャッシュレス化の普及促進を図るため、リニューアルされるマリンカードを活用し、利用者に電子ポイントを配布する。 | Ⅲ-2. 地域経済の活性化 | R2.9     | R4.3     | 8,555,000 | 8,555,000  | -                       | -  | 令和2年度のキャッシュレス決済推進事業で作成したマリンカードへの電子ポイント付与を継続的に実施することで、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い停滞する地域経済の活性化とキャッシュレス化の普及促進を図ることができた。<br>(令和2年度No.41地域経済活性化事業の繰越事業)<br>・ポイント付与額 1,000円×8,555件 |

|    |             |             |
|----|-------------|-------------|
| 合計 | 427,329,897 | 398,763,000 |
|----|-------------|-------------|